

## 前裁アスレチックス 近畿大会出場報告



▲近畿大会出場を決めた前裁アスレチックスの皆さん

少年野球チームの前裁アスレチックスが、スポーツ少年団軟式野球近畿大会への出場を報告するため6月27日、市役所を訪れました。

福井副市長、廣井市議会議長から、激励の言葉を受けたキャプテンの大井陸斗選手は「近畿大会に出ることができるのは、日頃の練習を陰で支えてくれるお父さん、お母さんのおかげです。大会では、練習の成果を発揮できるように一生懸命頑張ります」と答えていました。

## 天理大学硬式野球部 全日本大学野球選手権でベスト8

天理大学硬式野球部が全日本大学野球選手権大会での結果を南市長に報告するため、7月3日、市役所を訪れました。天理大学硬式野球部は、阪神大学野球連盟の春季リーグで優勝し、6月11日から16日まで明治神宮球場と東京ドームで開かれた全日本大学野球選手権大会に出場。26連盟の代表校が出場する中、ベスト8に進出しました。

主将の岸田健太郎選手は「秋に開かれる明治神宮野球大会に出場できるように練習に励みます。」と力強く話していました。



▲天理大学野球部の皆さんと歓談する南市長

## 柳本の専行院で藩主祭

江戸時代に柳本織田藩の菩提寺だった柳本町の専行院で7月6日、同町自治連合会（福嶋重博会長）主催の「藩主祭」が催されました。

この藩主祭は、12代藩主の信成公が荒廃した崇神天皇陵周辺を修復した際、周濠の水で町民への水利を図ったため、その後、町が水不足になることなく潤ったことへの感謝の気持ちをこめ、毎年行われているものです。

福嶋会長は「織田家への感謝の思いは尽きることはない。柳本町の発展に決意を新たにすると祭文を読みあげていました。」



▲厳粛に執り行われた「藩主祭」